

○事業所名	オリーブグリーン		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		～ 2025年 3月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 11
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		～ 2025年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 4月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人内の児童発達と放デイの連携がとりやすいことだと思います。	普段から時間帯や曜日によっては合同支援を行なっています。職員もご利用者の特性を理解したうえで、統一した支援を行なうよう情報共有を日頃から細かく行なっています。特に新一年生の移行は、春休みから移行を実施し、慣れている場所・職員だったので、負担を軽減できたのではと考えております。	児発のご利用者様と放デイのご利用者様とは体格差が違いますので、安全と一緒に過ごせるよう環境を相談しながら整備していきたいです。
2	支援空間が構造化されており、ご利用者の場面の切り替えもとてもスムーズにできています。	部屋を衝立てで区切り、何をやる部屋なのか視覚ツールでも示すことで、活動と遊びの切り替えがスムーズにできるように工夫しています。	他事業所やこども園など見学する機会があれば前向きに参加し、必要な環境整備があれば、取り入れていきたいと考えています。職員間でも意見を出し合い、よりよい支援環境を目指して試行錯誤を続けていきたいです。
3	今年度は写真販売やInstagramを開始し、ご家族の皆様にも支援中のご様子をお伝えできる機会が増えました。	Instagramでは遊びの様子だけでなく、活動の様子に加えてどんな意図や目標の達成を目指しているのか説明を付け加えています。	保護者の皆様からいただいた意見を参考にして、より負担のない形で普段のご様子をお伝えできる方法を考えております。Instagramの更新も増やしていく予定です。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族様が相談できる場所や情報交換を行なう機会が提供できていないと思います。	参観日を設けたが平日に開催したので、地域の保育所等と併用されている方もおられるので利用日と合わせると懇談会を設置することが難しかったです。定期的に感染症が広がり、参観日も延期になる日もありました。ご家族様向けの研修のご案内も不十分だったと反省しています。	参観日と別日に定期的に懇談会を設ける計画を立てております。初めての試みなので、改善点が見つければその都度ブラッシュアップを図っていく予定です。研修などの案内は分かり次第、情報アプリで配信していきます。
2	地域との交流が少ないことだと思います。	昨年は地域のこども園との交流会を設定できませんでした。	今年度は地域にあるこども園と短時間からでも交流する時間を持ちたいと考えております。就学を控えたお子様もおられるので、スムーズに集団生活に移行できるよう多数の方と触れ合う機会を定期的に設けていきたいと考えております。
3	災害や緊急事案が発生した時を想定した訓練は実施しているが、お子様の特性に合わせた訓練としては不十分かもしれないと思います。	お子様の記憶には残っていないというご意見をいただきました。訓練実施時に特性を考えた支援が不十分だったかもしれないと考えております。	お子様の特性を考慮した訓練を計画するよう努めます。ご家族様にもご協力いただき、引き渡し訓練などにも挑戦していきたいです。

事業所名 オリーブグリーン

公表日 2025年 4月 10日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		部屋の前に、何をやる場所なのかを絵カードを貼って示している。棚や衝立などで活動のスペースを区切っている。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		毎日の清掃、消毒を徹底して行っている。運動、机上課題、休憩、読書など部屋やスペースを分けて実施している。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1	衝立で区切ったスペースや、個別室を活用している。	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	1		職員で話し合い、支援の目標設定や振り返りを行う機会を定期的に設けていきます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	評価表に記載していただいた意見は、職員間で周知を行っている。	保護者様からいただいた意見を職員間で周知し、業務の改善につなげられるように話し合いの場を設けていきます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1		個別的な意見交換や情報共有の機会が多いですが、職員全体で意見交換する機会を定期的に設けていきます。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2	行政による外部評価を受けている。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		月に1回の職員会議の際に、研修が組み込まれている。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		支援プログラムについては、ホームページで公表している。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4			
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		職員間で情報共有や、意見交換をしながら支援を行っている。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	標準化されたツールは使用していないが、NCプログラムや、独自でまとめた身辺動作の評価シートを使用している。	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1	行事は職員全員で話し合いながら企画を行っている。活動は週ごとに担当職員を決め、担当職員が立案している。	活動は週ごとに活動担当が立案している為、職員全体で活動を検討する機会を設け、より子ども達に合わせた活動が実施できるように努めていきます。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	2	2		職員間で意見交換しながらより子ども達に合わせた活動を実施していきたいと思えます。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	3	1	個別活動も実施しているが、定期的には実施できていない。今後は定期的には実施していきたい。	予定表等を作成し、定期的には個別活動が実施できるようにしていきます。

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	2	職員の勤務時間が異なる為、打ち合わせの時間を取る事が難しい。午睡の時間等を活用して情報共有や支援内容の振り返り、検討などを行っている。	支援の目的や実施方法、役割分担、注意事項などを確認する時間を設けていきたいと思います。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	2	職員の勤務時間が異なる為、打ち合わせの時間を取る事が難しい。午睡の時間等を活用して情報共有や支援内容の振り返り、検討などを行っている。共有すべき情報は、事業所内の連絡ノートに記載して伝達している。	支援を振り返り、改善点の検討などを行う時間を確保していきたいと思います。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	2	2		子ども達一人一人の様子や、活動等の全体の様子を記録し、定期的に記録を見返しながら支援の改善に繋がってきたいと思います。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		定期的に保護者面談を行い、情報共有を行っている。事業所内で会議を行い、保護者面談の内容の共有や、個別支援計画の目標の振り返り、見直しを行っている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		保育園や幼稚園の見学を適宜行い、情報共有を行っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	1	保護者面談を行い、地域の幼稚園や保育園への移行について協議を行っている。併行利用や移行が決まれば、会議等の機会、書面にて情報提供を行っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3			
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	1	児童発達支援センター開催の研修への参加や、療育の見学等を行い、助言を受けている。定期的に行われている情報交換会に参加している。	引き続き、情報交換会や、研修参加、見学などを行い、助言・指導を受けながら支援の質の向上に努めていきます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	3		今年度は地域の子ども達との交流を実施できませんでした。今後は、近隣の認定こども園や幼稚園との交流の機会を設定して、地域とのつながりを作り、共生する力を育めるように努めていきたいと考えています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2	面談の際に、お子さんへの対応仕方などの相談に対応させていただいている。	研修の機会や、情報提供等も今後行っていきたいと考えております。
保	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		見学に来所された際や、契約時に説明を行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		定期的に面談を行い、ご家族のご希望を伺っている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		定期的な面談だけでなく、ご家族に困り事がある際は、面談や連絡ノートにて相談支援を行っている。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3		保護者懇談会の企画をしていましたが、感染症の流行により中止した為、改めて企画させていただき、保護者様同士が交流する機会を設けていきたいと考えております。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	1		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		おたよりやInstagramにて活動の紹介を行っていますが、Instagramの更新回数が少なかつた。	Instagramの活用を積極的に行っており、活動の目的や、子ども達の様子を伝える機会を増やしていきたいと思っております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		言葉、身振り、イラスト、文字など、子ども達一人一人が理解しやすい手段を用いて情報伝達を行っている。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		2		今後は、行事等を通して、地域の方々と交流する機会を設けていきたいと考えております。
	非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1	3	
46		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	2		法人全体での訓練では不十分なので、必要な訓練を計画し、定期的に実施していきたいと考えております。
47		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4		予防接種は母子手帳を確認し、コピーを取っている。服薬やてんかん発作などについては、情報提供書への記載をお願いしている。事前の聞き取りも行っている。	
48		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		対象の利用者様には食物アレルギーに関する申請書を提出していただき、職員間で周知し、安全面に配慮した対応を実施している。	
49		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		安全計画を作成し、計画に基づいて支援を行っています。	安全計画は、今後情報配信アプリに掲載し、保護者様への周知していただく予定です。
50		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1		安全計画は、保護者様へ書面にてお配りしております。今後は情報配信アプリに掲載し、保護者様への周知していただく予定です。
51		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		ヒヤリハットの事例が生じた際は、すぐに原因の検証と再発防止策を検討した上で、報告書を作成し、法人全体で共有している。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		法人内に虐待防止委員会が設置されており、毎月の職員会議の際に研修を行っている。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		身体拘束については、個別支援計画に記載し、保護者様へ説明を実施している。		

オリブグリーン

公表日 2025年 4月 10日

利用児童数 15名

回収数 11名

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	1	0	1	・土曜日のみ利用。土曜日は放課後等デイサービスと合同支援なので、体格差があるので、「分からない」に回答。	静かな活動を行う場所や運動を行う場所など、活動ごとに部屋や場所を変えています。放課後等デイサービスとの合同支援の際は、衝突や転倒などの怪我を予防するために、部屋を分けたり、遊戯室を遊びごとにコーナー分けして過ごしていただいています。
職員の配置数は適切であると思いますか。	9	2	0	0	・日、時間帯による。	放課後等デイサービスと合同で支援を行う時間帯がある為、放課後等デイサービスの職員と情報共有や連携を図り、安全かつ、お一人お一人に合わせた支援の提供ができるよう、また、送迎時の保護者様への情報伝達が適切になされるように努めます。
生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	0	0	0		
生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	0	0	1		生活空間は換気と日当たりに配慮しています。支援後には全室の清掃と消毒作業を行っています。使用した玩具や本なども消毒を行っています。
こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11	0	0	0		
事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	0	0	0		
こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	0	0	0		
児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	1	0	0		今後も「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」の各項目の中で、利用者様一人一人に合った支援内容をご家族の方々や職員間で検討し、計画の立案を行っていきます。
児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	0	0	0		
事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1	0	1		毎日の活動プログラムは、主に運動と静的活動（制作、手指の微細運動課題、認知課題、言語課題、クッキングなど）を一緒に組み込んでいます。サーキットはほぼ毎日行っていますが、様々な運動経験ができるように適宜内容を変更しています。その他の活動は、お子様の興味・関心や、発達状況、特性を考慮しながら、目的を設定し、活動の計画を行っています。
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	5	3	1	2		今年度は地域のお子様との交流を実施できませんでしたが、今後は、近隣の認定こども園や幼稚園との交流の機会を設定して、地域とのつながりを作り、共生する力を育めるように努めていきたいと考えています。
事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	0	0	0		
「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	0		
事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	4	1	1		定期的な面談や、ご希望がある際に相談対応をさせていただき、困り事を一緒に解決し、お子様の成長へと繋げていけるように、ご家族の支援をさせていただきまます。
日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11	0	0	0		
定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	0	0	0		
事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	0	0	0		

父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	3	3	2		生活参観日と併せて懇談会を企画しましたが、感染症の流行の為に中止致しました。改めて、懇談会を企画し、保護者様同士の交流や情報交換などの場を設けていきたいと考えています。
子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	0	0	0		
子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	0		
定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1	0	0		
個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1	0	0		個人情報に記載された書類やファイルは施設外への持ち出しを禁止しています。全職員へ、在職中、また、退職後の個人情報の守秘義務について誓約書をとっており、個人情報の漏洩を禁じています。おたよりやSNS、ホームページ、担当者会議の資料などへの顔写真の使用については、保護者様から掲載可否についての承諾書をいただき、写真の取り扱いについても厳重に行っています。
事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	0	0	0		
事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	1	0	1	もしかしたら行われているのかもしれませんが、子どもの記憶にはないようです。	訓練は定期的実施しています。法人全体としては年2回程度、事業所毎では月1回程度実施しています。放課後等デイサービスフリージアとの合同支援の際に実施する事が多い為、今年度はオーブグリーンの活動にも組み込んで行きたいと考えています。
事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	0	0	1	質問の意味がよくわかりません。	災害時や、緊急時の対応については、当事業所のしおりに記載しており、契約時に説明を実施しています。
事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10	1	0	0		事故や怪我等が発生した際の、対応マニュアルを作成し、マニュアルに基づいて、保護者様への連絡や、受診などの対応を行っています。保護者様には緊急連絡先や、かかりつけ医を記載した書類をご提出いただいております。速やかに保護者様への連絡や受診等の対応ができるように、書類の保管場所は全職員が把握し、すぐに確認できるようにしています。
子どもは安心感をもって通所していますか。	11	0	0	0		
子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	0	0	0		当事業所の療育では、楽しいと感じていただける事を一番大切にしています。楽しみながら挑戦する意欲や、様々な力の習得ができように、遊びや活動の設定を考えていきます。
事業所の支援に満足していますか。	11	0	0	0	いつもありがとうございます。	保護者の皆様からいただいた意見をもとに、支援の質の向上に努めていきます。